



## 年の初めに

学校長 中山 光恵

**1月**

新年あけましておめでとうございます。

皆様には健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年は、金沢小学校の教育活動にご理解とご協力を賜り、また子どもたちを温かく見守ってくださり、心より感謝申し上げます。

総務省が年末に発表した令和4年1月1日時点における人口推計によると、寅年生まれは、48歳になる1974年生まれが198万人と最も多いのに対し、12歳になる2010年生まれは106万人だそうです。12歳は48歳のほぼ半数。ということは、単純な考えですが、今の12歳が48歳になった頃は今の48歳の2倍の働きをすることになるのでしょうか。

未来を担う子どもたちには、どんな力が必要か考えさせられます。複雑で変化が激しいと予想されるこれからの時代は、解が一つではない課題にも柔軟に向き合い、豊かな創造力で自分たちができることを考え、他者と協働して前向きに課題解決していくことが重要になってくるでしょう。一人で二人分働くのは無理でも、これから生き抜く力を身に付けることができるよう、子どもたちが主体的に学び、多様な人々や社会と関わり合い、自分の個性や能力を生かしながら夢や目標に向かってチャレンジし続けることを大切にしていきたいです。

学校教育目標「創り出せ Tomorrow 私は Challenger」のもと、金沢小学校職員一同、心新たに日本の未来を担う子どもたちの健やかな成長のために力を合わせてまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和4年は寅年です。「寅」は十二支の3番目。十二支では、子年に新しい生命が種子の中で芽生え始め、丑年はまだ芽が種子の中で伸びることができない状態。それが寅年は春となり、根や茎が生じ、草木が伸び始める状態を表しているのだそうです。この2年間はコロナ禍にあり、学校は様々な制限の中で教育活動を行ってきました。まさに伸びたいのに伸びられない状態でした。今年は、子どもたちがやりたいことができる年、そして虎のように強く自信に満ちた1年になることを願います。